

武雄市立東川登小学校 令和8年度 学校便り 第9号



かがやく 東っ子

— 響き合う 東っ子の輝き —



令和8年10月9日
文責 校長 坂本康子



東川登小 HP

地域とともに輝いた運動会 ～温かいご声援をありがとうございました～

10月4日(日)、今年度も「東川登町民体育大会・東川登小学校運動会」を無事に開催できました。保護者の皆様、地域の皆様には、温かいご声援と多大なご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

子どもたちは「地域みなさんに笑顔と元気を届けたい!」という思いを胸に、一人一人が自分のもてる力を全て出し切り、力いっぱい競技や演技に取り組みました。そして、会場を包む地域の皆様からの温かな拍手と声援は、そのような子どもたちの背中を押す大きな力となっていました。子どもたちの心には、「東川登町に生まれてよかった。」「この町が大好きだ。」という郷土への愛着と誇りがしっかりと芽生えたことと感じております。

地域と学校とが一つとなって子どもたちの成長を温かく見守っていただけるこの東川登町のすばらしさを改めて実感する一日となりました。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



★運動会の感想をお寄せいただきました★

○応援合戦にとっても感動しました。どちらの組の応援もよく工夫されていて、これまでに見たことのない動きがありました。声を張り上げて応援歌を歌う応援団の姿には涙が出ました。

○子どもたちに元気や勇気をもらう運動会でした。あっという間に運動会が終わった感じがしました。それぐらい楽しい運動会だったということです。

○組体操(スタンプ)がすばらしかったです。仲間を信じて、力を合わせて、成功させようと頑張っている子どもたちの姿が輝いていました。いつの間に、こんなに頼もしくなったのだろうと嬉しい気持ちでした。

○低学年の子どもたちの踊りが可愛くて微笑ましかったです。シャッターチャンスもちゃんと設けていただき有難かったです。また、親子競技もよく工夫してありました。参加賞もいただけて良かったです。



○6年生の親子リレーは見ごたえがありました。接戦だったので応援にも力が入りました。会場が熱気に包まれました。

○プログラム通りの時間で種目が進んでいったので良かったです。こんなに計画通りにいくものかと半信半疑になるくらいでした。

○事前に運動場整備をしていただいていたので、きれいなグラウンドで運動会を開催することができました。暑い中、大変だったと思います。有難うございました。



◆ 運動会での輝きとともに、1学期の締めくくり◆

武雄市は2学期制をとっており、今年度は10月9日（金）に1学期の終業式、10月13日（火）に2学期の始業式を迎えます。

先日の運動会では、子どもたち一人一人が、もてる限りの力を尽くしました。本日は、その運動会で素晴らしい力を発揮した勢いのまま、1学期の終業式を迎えます。

終業式の日には、子どもたちは、「のびゆく子ども（通知表）」を持ち帰ります。これは、今学期に一人一人の児童が目標に向かって歩んできた努力や成長の足跡が記されたものです。ぜひ、ご家庭でもしっかりと褒め、自信へとつなげていただきますようお願いいたします。



◆ 2学期スタート！ 教育DX公開授業に向けて◆

3日間の休みを挟み、10月13日（火）からは2学期が始まります。気持ちも新たに、学習や学校生活のさらなる充実を目指してまいります。

始業式の週となる10月16日（金）には、本校において「教育DX公開授業」を開催いたします。当日は、県内外から多くの教育関係者や参観者の皆様が本校にお越しになる予定です。子どもたちが生き生きと主体的に学ぶ姿や、ICTを活用した授業の様子をご覧くださいます。

2学期も学習活動においても教職員が一丸となり、全力で取り組んでまいります。1学期同様、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



「これからの学校の話をしよう」は、武雄市教育委員会が示す『ひとりひとりをみつめて、学校を次の時代へ進める』ための武雄市学校教育ビジョンです。